



## グリーンリーフグループ

農業スマート化・効率化で  
就農者には豊かな生活を  
消費者には安心の食を



昭和三村

住所 利根郡昭和村赤城原844-12  
TEL 0278-24-7711  
Mail h-nakajima@akn.jp  
URL https://www.akn.jp  
代表者 澤浦 彰治  
設立 1994年3月10日  
資本金 2,000万円  
従業員 240人



### 企業紹介

無から有を生み出す一つまり、「命を育むこと」が農業の本質です。当グループは事業所内保育施設（こども家庭庁所管企業主導型保育施設・保育料無料）を併設。また、様々な事業展開により、あらゆるカタチの「農業」体験ができ、農業を一生涯の仕事にしたい人にとって理想的な環境を作り出しています。私たちは農業を通して地域貢献・社会貢献を行いながら、社員一人一人が自分の夢を形にし、モノ・ココロともに豊かな生活を営んでいきたいと考えています。

### 経緯・背景

経営理念は「感動農業・人づくり・土づくり」。働く私たちは仕事で感動を得て、お客様へと感動を届けます。農業を雇用創出の重要な場とし、更なる発展へとつなげるため新規就農者を育てています。また、自社開発のIoT機器を活用した技術向上により、農業の「見える化」、「スマート化」を進め、農業の効率化をはかっています。

有機の食、無添加の食の提供を通して健康と土壌の保全に貢献、また安定的な農業生産を実現。消費者は厳しい審査基準をクリアした商品を安心して食べることができます。

## ビジョン達成への環境保全 安心安全なモノづくり 活力ある職場づくり

### 具体的な取組・成果

※頭文字の番号は、SDGs17の目標の番号を表しています。

- ① 募金活動の実施を通して世界の貧困をなくすために行動します。
- ② 食を担う者として、持続可能な農業の実現と食を提供します。
- ③ 農産物や食品、特に私たちの強みでもある有機の食の提供を通して健康と土壌の保全に貢献します。
- ⑤ 社員の女性比率の高い当グループにとって、女性は欠かすことのできない貴重な戦力です。そのため、知識と経験を長期に渡って生かせる環境を整備しています。その一つとして、事業所内保育施設（こども家庭庁所管企業主導型保育施設）を整備しました。定員は16名で6か月児から保育（保育料無料）を受け入れています。グループ内の従業員の結婚、出産、育児といったライフイベントを応援するためにスタートし、性差に関わらず仕事で活躍できる環境を提供しています。



散歩中に見学

- ⑦ 自然エネルギーを活用した取組を行なっています。
- ⑧ 20を超える働き方のパターンを提供しており、社員は自らの生活スタイルに合う働き方を選択することができます。また、働き方パターンには評価基準が定められており、どうすれば評価が上がり、所得を増やすことができるかが明確であるため、常に向上心を持って、努力を続けられるシステムになっています。
- ⑩ 外国籍の社員の日常生活や就業生活をサポートする外国人財支援課を設けており、タイ語、ベトナム語に対応したサポートを行っています。全ての社員が同じように発言し、相談できる環境を整備しています。
- ⑫ 有機JAS認定を受けて有機加工食品として製造している漬物は、その調味料にまでこだわっており、鰹節、昆布、塩、砂糖、酢、みりん、醤油等、添加物の使用されていない天然調味料を用いて製造しています。

- ⑬ 5つの発電所及びグリーンリーフ蒔蒔工場・野菜加工場、バイオエナジー第1寮の屋根上に設置された太陽光パネルにより、私たちの生活に必要な不可欠な「電気」を、再生可能エネルギーである太陽光を利用して生み出しています。CO2を排出しないクリーンなエネルギーの活用を通して地域や環境の改善に貢献します。
- ⑮ 有機野菜、有機食品の提供を通して安心安全な食をお届けします。



新規就農者のレタス畑

### 当社にとってのSDGsビジョン

『感動農業 人づくり土づくり』の経営理念に基づいた企業活動・企業姿勢は、SDGsの取組と同じ方向を向いています。このビジョン達成に向けて設定した環境保全、安心安全なモノづくり、活力ある職場の3つのマテリアリティを着実に達成していくことで持続的な成長を遂げ、社会課題の解決に貢献していきます。

### 今後の展望と求めるパートナー像

農業・食品産業はSDGsの達成に率先して行動することで新たな成長につながっていきます。消費者、販売先、生産者、各自治体等はSDGs実施の重要なパートナー。自ら情報のアンテナを張り巡らせ積極的に新しい情報を得て、それぞれとの連携を推進し取り組んでいくことを目指します。